

令和2年度 第2回 AI・IoTゼミ

協働ロボットと小型産業用ロボット 体験会

日時: 令和2年 **11** 月 **6** 日 (金)
13:30 ~ 16:30

場所: 和歌山県工業技術センター 研究交流棟6F 紀ノ川テクノホール
定員: 20名 (1社2名様まで)

労働人口の著しい減少による人手不足を解消し生産性向上を達成するため、製造業、食品加工業、医薬品業など多くの製造現場にてロボットの需要が高まっております。世界のロボット出荷台数は2018年42万台と過去最高になり今後も増加すると予想されるなか、日本は世界トップ5に入る産業用ロボット製造国です¹。

このようななか産業用ロボットとともに、教示(ティーチング)やプログラミングが容易で、人と共同作業が可能な協働ロボットの需要も高くなっております。そのなかで、今回三菱電機株式会社より、新発売されました協働ロボット「ASSISTA」、そして小型産業用ロボットについて、それぞれの特徴や事例の紹介、体験会を実施します。

時間

内

容

13:30
~13:40**開会挨拶・最近の動向****特徴紹介**13:40
~14:30**◆荒井 高志 氏** (三菱電機株式会社 名古屋製作所 ロボット製造部 ロボットテクニカルセンター長)
・協働ロボット・小型産業用ロボットについてそれぞれの特徴紹介

(休憩 場内換気)

企画(実機紹介・体験会)14:40
~15:40

協働ロボットASSISTA (RV-5AS-D) ・ 小型産業用ロボット (RV-2F-D)

(休憩 場内換気)

事例紹介15:50
~16:20**◆荒井 高志 氏**
・導入事例、最新AI機能等紹介16:20
~16:30**質疑応答・名刺交換・アンケート****【問合せ・申込み先】**

※入場時には、手指のアルコール消毒、非接触式体温測定にご協力をお願い致します。
※必ずマスクの着用をお願い致します。

(公財)わかやま産業振興財団

地域活性化雇用創造プロジェクト 担当: 田辺、井上

〒640-8033 和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階

TEL: 073-433-8556 / FAX: 073-433-8557

E-mail: chi-pro@yarukiouendan.jp

※お申込み方法等につきましては、裏面をご覧ください。

出典: '国際ロボット連盟 (International Federation of Robotics: IFR)

【主催】和歌山県 / 公益財団法人わかやま産業振興財団 (地域活性化雇用創造プロジェクト)

企業・講師紹介

荒井 高志氏

三菱電機株式会社
名古屋製作所 ロボット製造部 ロボットテクニカルセンター長

1992年三菱電機に入社以来26年間産業用ロボット事業に携わる。入社後産業用ロボット制御S/Wの開発を担当。2000年に本社販売事業部へ異動、ロボット事業企画に従事後、2016年に名古屋製作所ロボット製造部ロボットテクニカルセンター長就任。



1921年会社創立以来、「Changes for the Better」の理念の下、技術、サービス、創造力の向上を図り、「もっと素晴らしい明日」を切り拓く総合電機メーカー。現在は重電システム、産業メカトロニクス、情報通信システム、電子デバイス、家庭電器などの製造・販売を行っている。特にFA事業では、シーケンサ、ロボット、加工機などの幅広い製品についてお客様との綿密なコミュニケーションに基いた最先端のFAソリューションをご提案し、世界のものづくりへの貢献を目指している。



申込書

11月2日(月) 締切

右記あてに **FAX** または **メール**にてお申込みください。

FAX:073-433-8557

E-mail: chi-pro@yarukiouendan.jp

※FAXの方は、下記申込書に必要事項を記入の上、送信してください。

※メールの方は、タイトルを「AI・IoTゼミ 申込み」とし、下記事項を本文に記入の上、送信してください。

企業/団体名		
住所	〒	
電話番号		
Eメール(代表の方)		
申込者	①氏名	
	所属・役職	
	②氏名	
	所属・役職	

※ご記入いただいた情報は、本ゼミに関する連絡・記録のために使用するほか、各種情報提供のために使用することがありますのでご了承ください。

会場案内



【令和2年度 AI・IoTゼミ 次回以降予定】

第3回 2月 予定	スマートグラス(遠隔保守)体験ゼミ
第4回 3月 予定	製品検査/画像解析 金属・プラスチック製品など

※やむを得ず 変更・延期・中止する場合がありますのでご了承ください。